

# 案 件

## 枚方消防署の移転に係る 新庁舎整備基本計画の策定について

危機管理対策推進課

### 1. 政策等の背景・目的及び効果

枚方消防署は建築から 50 年以上が経過する中で庁舎の老朽化が顕著となっており、枚方寝屋川消防組合では、令和 6 年 3 月に新たに「枚方消防署新庁舎整備基本構想」を策定し新庁舎整備への基本的な方向性を定め、禁野校区コミュニティ協議会を始めとする関係校区コミュニティ協議会へ説明を重ねてきました。

次年度以降、枚方寝屋川消防組合では市が候補地案として示した旧中宮北小学校跡地での新庁舎建設の具体化に向け、「枚方消防署新庁舎整備基本計画の策定」と「枚方消防署新庁舎整備に係る民間活力導入可能性調査」を委託予定であり、その詳細についてご報告するものです。

## 2. 内容

### (1) 枚方消防署新庁舎整備基本計画の策定

基本構想に基づき、老朽化が進んでいる枚方消防署の新庁舎建設について、消防体制の強化や高度化に向け、諸条件や事業を進めるうえで必要となる事項について、調査、調整及び検討を行い、計画として取りまとめるものです。

<引用 基本構想 庁舎規模と機能>

施設名		建築面積	延べ面積
施設	庁舎(4階建て)	700 m <sup>2</sup>	2,700 m <sup>2</sup>
	現場車両車庫(平屋建て)	300 m <sup>2</sup>	300 m <sup>2</sup>
	その他車両車庫	60 m <sup>2</sup>	60 m <sup>2</sup>
	主訓練塔	37 m <sup>2</sup>	270 m <sup>2</sup>
	補助訓練塔	27 m <sup>2</sup>	130 m <sup>2</sup>
施設合計		1,124 m <sup>2</sup>	3,460 m <sup>2</sup>
敷地	訓練スペース等	2,271 m <sup>2</sup>	
	来庁者用駐車場	105 m <sup>2</sup>	
敷地合計		2,376 m <sup>2</sup>	
必要敷地面積		3,500 m <sup>2</sup>	

その他 確保を予定している機能	機能詳細
市民体験コーナー	市民が防災・減災を学べる体験コーナーを設置
防災研修スペース	研修や会議など、住民が様々な用途に活用できるスペースを確保
大規模資機材倉庫	緊急消防援助隊で活用する資機材及び災害時の物資集積機能を確保



## **(2) 枚方消防署新庁舎整備に係る民間活力導入可能性調査**

本事業において想定される事業方式（従来方式、DB方式、PFI方式等）による建設スケジュール及び民間活力の最適な導入手法の精査を実施するとともに、庁舎整備費等の概算事業費を算定。

## **(3) その他**

枚方寝屋川消防組合より、枚方市駅周辺における消防出張所の設置に係る要望を受けたことを踏まえ、今後、枚方消防署移転後の市駅周辺の消防需要・救急需要への対応について協議してまいります。

## **3. 実施時期等（今後の長期的なスケジュール※含む。）**

令和8年4月～ 枚方消防署新庁舎整備基本計画及び整備に係る民間活力導入可能性調査  
令和9年4月～ 設計・建設事業者選定等に係る業務支援委託(デザインビルド方式の場合)  
～令和12年度内の整備を目指し、建設工事等を実施。

※ 事業スケジュールは採用する事業手法によって異なるため、次年度の可能性調査の中で、詳細を精査していきます。

## 4. 総合計画における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 安全で、利便性の高いまち

施策目標 1 災害に対する備えができています

施策目標 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち



## 5. 関係法令・条例等

災害対策基本法、枚方市地域防災計画

## 6. 事業費・財源及びコスト

令和8年度当初予算

《事業費》

枚方寝屋川消防組合に対する負担金 4,992,089 千円

内 枚方消防署新庁舎整備に係る民間活力導入可能性調査業務等※委託料 43,351 千円

(※枚方消防署新庁舎整備基本計画の策定業務を含む)

《財 源》

民間資金等活用事業調査費補助事業 10,000 千円 (見込額)

(※枚方寝屋川消防組合において歳入予算を計上する)